

第21回 印刷産業環境優良工場表彰

【総 評】

第21回を迎えた印刷産業環境優良工場表彰は、一般部門、小規模事業所部門合計36工場からの応募があり、その中で過去に局長賞・会長賞・奨励賞を受賞した10工場から更に上位賞を目指す応募があった。各応募工場においては、この3年間の新型コロナウイルス禍により工場運営に大きな影響を受ける中、環境対応については滞ることなく活動を推進し、レベルアップが図られてきている。

受賞工場の特徴としては、世界的な気候変動問題への取組みに対する関心の高まりを受け、地球温暖化防止に寄与するために自社工場のCO₂排出量の抑制低減として「再生可能エネルギーの導入」、「各種の木目細かい省エネ活動」や「環境に配慮した印刷資材の採用」を積極的に活用されていることが挙げられる。また、廃プラ問題への対応として資源の有効活用とリサイクルに焦点を当てた活動が従来以上に進められている。これらの取り組みは、地球環境問題への強い意識を反映しての活動として高く評価できる。

さらに、SDGsの目標達成に向けて、従業員全員が自身の工場や製品で何ができるかを考え行動しており、また自工場の経験やノウハウを広く発信することで地域全体でより高いレベルの活動に進もうとする姿勢が目目される。地域の環境問題への参画、社会貢献活動など、自主的な取り組みを行って成果を上げている事例は、今後水平展開が可能なモデルとしてより広く活用されることが期待される。

経済産業大臣賞

株式会社研文社 尼崎工場



代表者名 代表取締役社長 網野 勝彦

工場所在地 兵庫県尼崎市

所属団体 全日本印刷工業組合連合会

受賞理由

本工場は、2012年1月に操業を開始した兵庫県尼崎市内の工業専用地域にある商業印刷製品全般、オンデマンド印刷類等を製造する正規従業員51名の工場である。環境優良工場表彰の第17回会長賞、第18回局長賞を受賞しており環境活動のしくみは定着している。工場周辺

環境対策では騒音、振動、臭気において指定区域外ではあるが、敢えて年1回業者による測定と週1回巡視を行い地域環境への影響及び作業環境にも配慮している点は評価に値する。また近年の地球温暖化対策であるGHG排出量の削減では、自工場で使用する電力を尼崎市グリーンセンターの廃棄物発電により発電された「CO₂排出量ゼロ電力」を使用しており、さらに実製品のCO₂排出量を測定するため、機器毎に電力監視装置を導入して製品製造によるCO₂排出量を算出することで、CO₂排出ゼロ製品を実現している。環境ISOの活動では「電気使用量の削減」、「排出物におけるリサイクル率の向上」、「FSC森林認証紙の使用量」を管理目標に掲げ、重点取組事項の明確化、データ収集による効果把握や評価が行われておりPDCAサイクルの定着が伺える。地域への活動としては「尼崎SDGsパートナー」に認定され、その活動として市内中学校で「印刷工場におけるSDGs」の講演や工場見学会を実施しており、地域社会と連携しながら環境保護に取り組む姿勢は高く評価できる。

これらのことから総合的に判断して、経済産業大臣賞に推薦するものである。

日本印刷産業連合会 会長賞

一般部門 佐川印刷株式会社 日野工場



代表者名 代表取締役会長 木下 宗昭
工場所在地 滋賀県蒲生郡
所属団体 全日本印刷工業組合連合会

受賞理由

本工場は、1996年11月に操業を開始した滋賀県蒲生郡の工業地域にある出版カタログ、雑誌、チラシ、ラッピングフィルムを製造する正規従業員168名の工場である。

概ね20年間にわたり環境ISO14001に基づいた環境活動を継続しており、環境負荷低減の取組みとして各部門ごとに環境目標を設定し活動のレベルアップを図っている。また地球温暖化対策としてのCO₂排出抑制については、自家消費用に太陽光発電システムの導入、コージェネの燃焼ガスをLPGからCO₂排出係数の低いLNGに転換するなど積極的に進めている。さらに循環型社会形成の実現に向けて、資源の有効活用、リサイクル率を指標とするなど3R活動が推進されている。

その活動は意欲的・積極的であり、一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞に推薦するものである。

一般部門 株式会社スマートグラフィックス 戸田工場



代表者名 代表取締役社長 福田 浩志
工場所在地 埼玉県戸田市
所属団体 全日本印刷工業組合連合会

受賞理由

本工場は、2019年9月に操業を開始した埼玉県戸田市の準工業地域にある一般商業印刷物およびウェブtoプリント事業を行う正規従業員46名の工場である。工場設備においては極力環境負荷を低減した装置を導入すると共に、エネルギー使用量の把握と監視のため電力の見える化（デマンド監視装置）、空調の節電システムにより効率的な省エネを実施すると同時にCO₂排出量の把握、削減につなげている。また資源の有効活用のため湿し水ろ過装置の導入、CCMシステムによる特色インキ管理、資材の発注量管理を徹底し無駄を極小化している。環境マネジメントではISO14001をはじめ、GP認定、クリオネ認証、SFC認証などを取得し、環境負荷低減活動を積極的に推進している。

その活動は意欲的・積極的であり、一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞に推薦するものである。

一般部門 株式会社丸信 本社・山川工場



代表者名 代表取締役 平木 洋二
工場所在地 福岡県久留米市
所属団体 全日本シール印刷協同組合連合会
全日本印刷工業組合連合会

受賞理由

本工場は、1977年9月に操業を開始した福岡県久留米市内にあるシールラベル印刷、オフセット印刷、紙器加工製品等を製造する正規従業員279名の工場である。省エネ活動としてUV印刷乾燥装置のUVランプをLED化、ラベル印刷機等の高効率化、省エネ型エアコンへの切替え、圧縮エアーの集中管理等を行い電力使用量の極小化を行っている。さらに地球温暖化防止の対策としてCO₂排出抑制のため再生エネルギーの導入および「かっぱの森プロジェクト（J-クレジット）」によるカーボンオフセットを行い工場のCO₂排出量（Scope1,2）ゼロを達成している。これら環境改善活動や社会貢献の経験やノウハウをお客様や関係会社、各メディアなどに発信しSDGsやCSRの概念や普及にも努めている。

その活動は意欲的・積極的であり、一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞に推薦するものである。

日本印刷産業連合会 奨励賞

受賞理由

本8工場は、環境優良に努力を払うとともに改善が認められ、特にその活動に特色があることから、その業種の特殊性や企業規模を鑑み、今後のさらなる環境改善を期待し、一般社団法人日本印刷産業連合会環境優良工場奨励賞に推薦するものである。

一般部門

株式会社木元省美堂 戸田工場

代表者名 代表取締役 木元 哲也
工場所在地 埼玉県戸田市
所属団体 全日本印刷工業組合連合会



一般部門

福博総合印刷株式会社 新宮工場

代表者名 代表取締役社長 原 健之
工場所在地 福岡県糟屋郡
所属団体 全日本印刷工業組合連合会



一般部門

株式会社プリプレス・センター PPCファクトリー

代表者名 代表取締役 藤田 靖
工場所在地 北海道札幌市
所属団体 全日本印刷工業組合連合会
一般社団法人 日本グラフィック
サービス工業会



一般部門

丸正印刷株式会社 本社工場

代表者名 代表取締役社長 与那覇 正明
工場所在地 沖縄県西原町
所属団体 全日本印刷工業組合連合会



一般部門

株式会社ショウエイ

代表者名 代表取締役 井上 亘

工場所在地 東京都文京区

所属団体 日本グラフィックコミュニケーションズ
工業組合連合会



一般部門

株式会社ILファーマパッケージング 栃木工場

代表者名 代表取締役社長 森 雅弘

工場所在地 栃木県さくら市

所属団体 全日本シール印刷協同組合連合会



小規模事業所部門

株式会社常川製本 戸田工場

代表者名 代表取締役 牧野 文彦

工場所在地 埼玉県戸田市

所属団体 全日本製本工業組合連合会



小規模事業所部門

プリントス株式会社

代表者名 代表取締役社長 堺 貴弘

工場所在地 愛知県一宮市

所属団体 全日本スクリーン・デジタル印刷
協同組合連合会
全日本印刷工業組合連合会

